

FM815 Radio Sweet
(FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)
蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo

毎月第2土曜日
午前11:00~11:30

11月14日(土)放送予定
地域活性化部会

■蒲生地区の人口

(令和2年10月1日現在)

人口: 14,506人(+8)
男性: 7,180人(-2)
女性: 7,326人(+10)
世帯数: 5,318(+10)
※()内は前月比

新型コロナウイルスと共に暮らす

~正しく恐れよう~

【心の調子を整える編】

新型コロナウイルス感染症は、これまで誰もが経験したことがない状況で、長期間、不安を抱えながら生活しています。メディアで毎日、感染者数の増減を報じられ、予測のつかない脅威にさらされることで、常に身構えているような状態が続いています。このような状態が長引くにつれ、コロナの感染症対策の疲弊と共に、不安や恐怖心から、知らず知らず心の疲弊につながっているのではないのでしょうか。今回は、自分の中にある不安と付き合うために心がけるポイントをお伝えします。

これまでに誰もが経験したことのない状況下で、試行錯誤しながらできることをさがしていくことが求められています。人と人をつなぐことで孤立させないように、対面ができない場合は、電話やオンラインでの話を聞いて想いに寄り添うことが大切なのではないかと思えます。

- ◎ 不安を抑え込まないこと
 - ◎ 日常の習慣をできるだけつづけること
 - ◎ 自分の役割を果たすこと
 - ◎ 深呼吸を心掛け体を動かすこと
 - ◎ 睡眠時間をできるだけ安定させる
 - ◎ 栄養バランスを考えた食事を摂ること
 - ◎ 笑うこと、話すこと
 - ◎ 自分をほめる・ねぎらうこと
- (HP:一般社団法人日本産業カウンセラー協会参考)



ガリ版イベントのお知らせ!

【ガリ版伝承館企画展 2020】
11月7日~12月6日
ガリ版伝承館にて
休館日: 月・火曜日

【ガリ版文化伝承シンポジウム】
11月22日 あかね文化ホールにて

【謄写版ステップアップ講座】
第1回: 11月12日~13日
第2回: 11月26日~27日
ガリ版伝承館隣(旧岡村邸)にて

◆詳しくは、HPやチラシをご覧ください



[HPのQRコードです]

“がまチョコ”に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Eメール: gamomachikyoe-omi.ne.jp FAX: 0748-55-3030

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思えるまちづくり

がまチョコ

NEWS

10月号

2020年10月20日発行
No.163

蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者: 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所: 東近江市子市川原町461-1 蒲生コミュニティセンター内 TEL/FAX: 0748-55-3030

川づくり活動を振り返って

コロナ禍のなか多くの参加
ありがとうございました

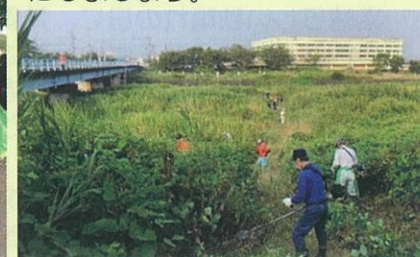


今年は、清掃作業とごみ拾いを年4回の開催予定をしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月、7月の開催を中止しました。よって8月22日(土)6時30分からの佐久良川河川敷が実質1回目の開催となりました。当日は新型コロナ禍が終息しきれない中、各種団体を始め、企業、自治会、議会、行政、ボランティア等多くの皆様(約200名参加)のご協力を得まして作業を無事終えました。

作業中はマスク着用、人との間隔を空けるソーシャルディスタンスを心掛けました。また、約一年ぶりの作業となったため、雑草も背丈より高い箇所もたくさんあり、草刈り機ボランティアの皆さんは、かなり時間を要されたと思います。

2回目は、9月19日(土)6時30分から日野川河川敷で開催しました。日野川も一年ぶりということもあり、雑草もかなり伸びていましたが、蔓が多くすぐに草刈り機に巻き付くため、困難を克服しながら作業を終えました。

しかし残念なことに河川敷の雑草の中にハチの巣があり、ボランティア2名の方がハチに刺されてしまい病院で治療を受けられました。このことについては、たいへん申し訳ないと思っています。今年2回の清掃作業にご参加された方につきましては、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。今年参加できなかった方は、来年ぜひ参加してください。



【ふるさと蒲生野川づくり委員会】

また、日野ライオンズクラブ様から川づくり事業に対し、ご寄付を頂戴しました。このご厚志を川づくりのため、今後有効に活用させていただきます。

最後に河川を造るのは「国」です。その河川を管理するのは「県」です。その河川を美しくするのは「地元」です。たくさんの方にご参加いただき、蒲生地区の河川を美しくきれいにしましょう。

蒲生地区

大型(金属性)資源

無料回収のお知らせ

日時: 12月12日(土)
午前8:30~11:00
場所: 蒲生運動公園グラウンド
北側駐車場

◆ 詳細は、別途チラシでご案内します。

[蒲生地区まちづくり協議会]

コロナに負けるな

第32回

身近な川の宝物

かいどり大作戦

マックスクラブ・わくわくチャレンジ隊

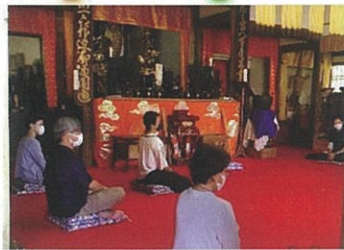
今年度は、新型コロナウイルスの影響で4カ月遅れのスタートです。連日の不安定な天気でも心配でしたが、9月12日は朝から晴れわたり、参加者は例年より少なくりましたが、佐久良川の河川敷でまず注意事項と魚の捕り方を聞き、網を片手に川に入り少し不安気味に魚を探ります。心地よい水温で参加者の声も弾みだし、水槽には元気なオイカワ、カマツカ、ヤリタナゴ、ニゴイ、タモロコ、シマドジョウ、アユ、アカザ、オオシノボリ、トウヨシノボリ、オオクチャバラス等一杯。魚の説明には目がくぎづけとなりました。

今回も絶滅危惧種に近い仲間も確認。種類の多さに身近な川に感謝です。また、休憩中には水質調査(COD)の体験やライフジャケット着用での水遊びも盛り上がり参加者の交流が深まりました。



The 禅に参加して

素晴らしい秋晴れの日、梵釈寺で行われた、がもう夢工房の行事に参加した。最初は黄檗宗大本山萬福寺で修行を積まれたご住職の普茶料理が目的であった。



しかし、梵釈寺・本堂におわす宝冠阿彌陀如来坐像・坐禅についての法話を聞いた。その後、20分程度座禅体験。まず、調身、調息、調心を心がけ、背筋をのびして結跏趺坐(正座でも)木魚の音で始まると静まった本堂にせみの声・自分の息を数える気配・・・ご住職が自分の真ん前に回って来られた時、合掌すると警策を受けることができた。実際に体験したことで坐禅の世界に一步踏み出せた。

その後、四弘誓願文 28 文字の写経、ボランティアさんの案内でめずらしい動植物のある里山散策。この日はめったに見られない真っ白な秋のぎんりゅう草を見ることができた。

次は、いよいよ普茶料理・・・焼きたてうなぎか?と間違えそうなおなぎ丼もどき、こんにゃくのおさしみやゴマ豆腐等の精進料理。美味しく頂いてご住職、奥様、息子さんの笑顔に見送られ帰途についた。コロナで閉ざされたがほぐされ、充実した時間を過ごすことが出来た。感謝!(野村 記)



～元気は食から～ 親子栄養講座の案内

離乳食の時期から幼児食の時期まで、どなたでも参加できます。10名の定員ですので、参加希望の方は予約をお願いします。



【日時】11月20日(金)
午前10時～11時30分

【場所】せせらぎ
(おもちゃ図書館の会場)

【内容】・希望者の骨密度測定
・「好き嫌いについて」
・自由遊び
(質問や相談のある方はこの時間にどうぞ)

【定員】10名(先着)
【申込み】蒲生地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX 0748-55-3030
(月曜日から金曜日の午前中のみ)

又は、申込書を蒲生コミュニティセンター窓口か蒲生支所保健師の窓口へ直接届けていただいても結構です。【ふれあい交流部会】

まいにちガリ版

協力隊日誌

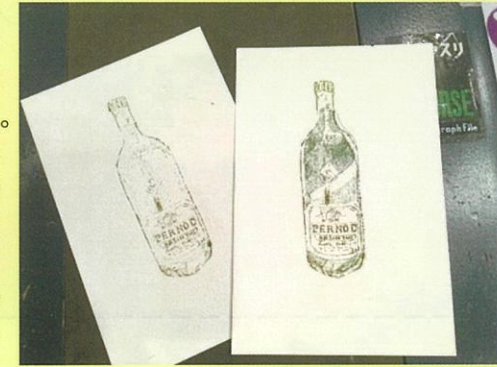
ガリ版と下絵

長かった夏も終わり、随分過ごしやすくなりましたね。さて、今回はガリ版で作品を作る時の手順の話です。

私の話ですが、水彩やペン画では、まず鉛筆で下書きをして、清書してから色をつけていきます。しかしガリ版では色ごとに版を分けますし、不透明のインクを使うことが多いので、計画的に重なりを考えなければなりません。今だに慣れなくて、試行錯誤しながら印刷しています。

またガリ版では原紙に下絵を移すという工程があるので、なんども下絵をなぞったり描き直します。そのあいだに下絵の印象が変わって予想外に面白くなったりするのがガリ版の楽しいところです。

写真はカッコいいなと思った洋酒のピンをガリ版2色刷りで印刷したもの。塗りつぶしの質感が気に入っています。



【地域おこし協力隊 三崎 尚子】

お客さんを暖かく迎える!

東近江市観光ボランティアガイド協会がもう支部

東近江市観光ボランティアガイド協会がもう支部は、平成26年4月に市内5つの協会が合併し、その時従前の協会は各支部となり「がもう支部」として発足しました。ボランティアガイドは、自分が暮らす地域の観光資源や歴史、自然を案内するガイドです。現在支部は、7名のメンバーで活動しています。

ガイドは、自発性や個人性が尊重されます。そのため、個々が案内するための研修や資源情報の収集など普段から研鑽に努め、お客さんを暖かく迎え、ご案内出来るように心掛けています。

現在は、残念ながらコロナウィルスの感染拡大予防から、活動が停滞気味ですが、来年2021年は、

聖徳太子薨去1400年を迎え、聖徳太子ゆかりの深い蒲生地区は、多くの伝説や縁起などが色濃く残る神社・寺院が多く点在しており、それらを足がかりに、既存の観光資源と組み合わせるガイドを行っていきたいと思っています。



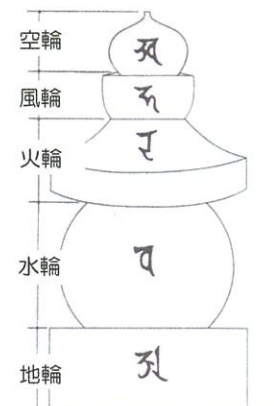
蒲生の文化財余話 Ⅲ 五輪塔〈ごりんとう〉

お寺やお墓などで一般的になじみの深い古い石造物が五輪塔であろうか。五輪塔は、①インドの卒塔婆(そとうば)から五輪塔形を線図で表し中国化した。②舍利(しゃり・釈迦の骨)を安置する塔身に基礎・笠・宝珠を加えた宝塔形に五大思想が加えられた。③大日如来の座った形が五大思想(万物を構成する五つの元素)を表す。などの起源説があり、塔は下から地輪(ちりん・基礎)、水輪(すいりん・塔身)、火輪(かりん・笠)、風輪(ふうりん・受け花)、空輪(くうりん・宝珠)と云い五大思想の宇宙観が表され石造物等立体化されて存在するのは日本だけである。

また、五輪塔は鎌倉～室町時代に発展し、初期の大型五輪塔から一般墓石となった小型五輪塔、一石五輪塔、五輪塔板碑があり。江戸時代に大衆化する。京都上醍醐・御影堂の銅製塔(平安後期)が最古とされ、石造では平泉中尊寺の塔である。五輪塔は、天台宗・真言宗の密教が広め、その後浄土宗の広がりとともに全国に広まった。蒲生地区にも多くの五輪塔があり特に石塔寺には三重塔の東側土壇上に重要文化財の刻銘塔が二基あり嘉元2年(1304)(北側・小)、貞和5年(1349)(南側・大)で寺名の通り周辺地から寄せられた2~3万ともそれ以上ともいわれる石造五輪塔が並ぶ景観に圧倒される。



石塔寺五輪塔



五輪塔各部名称図

連載・万葉講座

がもうの話し!